



# いわて医療通信 脳卒中を考える②

脳卒中とはどのような病

気でしょうか？以前にも書

きましたが、脳卒中とは脳

の病気で突然に何かにあ

たったようになる(倒れる)

ことを意味しています。

何かの病気とは何かとい

うと①脳の血管が破れる、

あるいは、②詰まることの

2つに大きく分類すること

ができます。

①の脳の血管が破れる

病気として、『脳内出血』

と『くも膜下出血』が挙げ

られます。②の詰まる病気

として『脳梗塞』が挙げら

れます。

それでは、まず上記の病

気を引き起こす血管

の場所等について見

ていきたいと思いま

す。図は頭蓋骨の下

の模式図です。

脳本体は3つの膜

に包まれており、そ

れぞれ①硬膜、②く

も膜、③軟膜と呼ば

れます。硬膜と軟膜

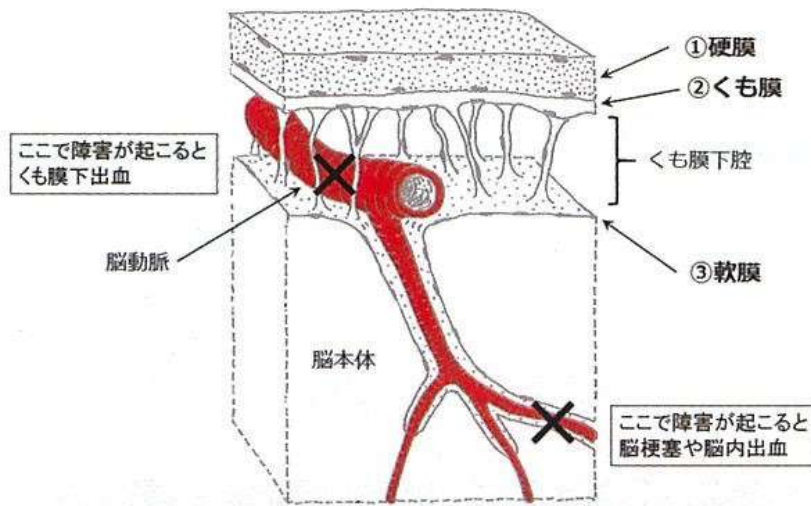
は読んで字のごとく

の膜です。くも膜は

オブラート様の膜

で、その下にくも膜

下腔が存在し、その場所  
に、脳動脈と脳脊髄液が存



在しています。脳脊髄液は  
脳を保護する役割を持っ  
ています。

簡単に説明しますと、ま

ず、①脳内出血とは、脳本

体の中に入り込んでいる血

管が破れるもので、②くも

膜下出血は、くも膜下に存

在する大きな動脈が破れる

もの、③脳梗塞は、脳本体

の中に入り込んでいる血管

が詰まる病気になります。

(岩手医科大学医師会)

岩手医科大学は2017年に  
創立120周年を迎えます

誠のあゆみ、未来へつなぐ

Iwate Medical University 岩手医科大学